

北見はカーリング

のふるさと

東京北見会 作田 英 二



皆さん、カーリングをご存知ですか？。カーリングとは氷の上で石（ストーン）を滑らせハウスと呼ばれる円の中心に最も近い場所を確保したチームに得点が与えられるウインタースポーツです。

発祥の地はスコットランドで、カーリングという名称は髪の毛の「カール」に例えられるように、投げられた石がゆっくりカールすることに由来しています。

日本では北見市（常呂）が1番盛んな所で有名です。日本の有名な選手はほとんどと言っても過言でなく北見出身者です。

東京北見会でも、北見のカーリングを応援しています。

平成24年には東京北見会顧問の藤澤義廣氏（株アルゴグラフィック 代表取締役会長）が本橋麻里さんが率いるロコ・ソラーレとスポンサー契約を結んで応援しています。

今年はロコ・ソラーレに元中部電力の藤澤五月さん（北見北斗高出身）が新たに加わり戦力を加速し、益々の躍進が期待されます。

平成25年には新しく屋内カーリングホールが完成し、室内練習が可能になり一段の技術レベルが向上します。翌年には東京北見会主催の「平成屯田兵ツアー」の一行が当ホールを見学し、カーリングにチャレンジしました。カーリングは初めての人はばかりでしたが、楽しさや難しさを実感することができました。老若男女を問わず楽しめる競技です。是非皆様北見に行つて一度プレーをしてカーリングを体験してみてください、面白さが分かります。テレビでも時々放送していますのでご覧ください。

大人の社会科施設見学

はとバスツアーを

利用して

東京登別げんきかい 事務局長

宮高 隆



秋に開催される年一回の「総会・懇親会」とは別に、会員親睦交流の場でもある「夏のイベント」を、今年は高齢者の意見を採用して、猛暑を避け7月から初夏の5月へ変更したものの、前日まで夏が続く、日程変更が裏目に出たかなと思つたのですが、日頃の会員の行いが良いのか？当日は本来の緑薫る季節に戻りました。国の重要文化財で開業100周年を迎える東京駅丸の内南口に集合して、はとバスで「靖国神社・皇居ドライブ・国会議事堂」を訪ねるツアーを企画。靖国神社で参拝、皇居ドライブ、国会議事堂では参観のメインイベント衆議院本会議場の傍聴席に着席し議場内を見学、その後御休所↓皇族室↓中央広間↓前庭と約1時間かけての見学で1日議員になった気分。そのあと記念撮影。

社会科施設見学で固くなった頭と待ちきれない胃袋を潤すため、駅近の居酒屋北海道八重洲店を訪問。懇親会場直行組を入れ計61名参加。地下1階の宴会場は隣の大部屋が既に出来上がつて、大騒音の状態の中で懇親会を開始。こちらも反響開始。ふるさと談義に花を咲かせました。初参加

者も大都会で孤独な生活の中、故郷の大応援団に接してげんききをもらい、久しぶりのお国ことばで故郷を懐かしんでいました。物足りず2次会・3次会へ繰り出す人も。秋の総会での再会を約束してお別れ。



未来は、ミルクの中にある。

雪印メグミルク

ほのかな甘みとクリーミーなコク。

さらりとおいしい。

雪印メグミルク 北海道生乳100%使用

さらりとおいしい

シルクーミルク製法